

秋は日毎に深みを増しつゝありませす。先生には益々御壮健で  
過しのことゝ存じ大變うれしく存じます。先生には益々御壮健で  
先生には、歌州への榮ある御壯途におつきになるため御多忙にわた  
らせられますとき、このよるな書面を差し上げます失礼を深くお詫  
び申します。

不肖私、昭和二十九年、マナスル遠征準備室で先生に初めてお目に  
かかりました。その折、名古屋大学のヒラヤ計画につきまして  
先生からいろいろと貴重な御批評をいただきなりました。山の選  
私達は今回再びこれが実現に努力することになりました。同封しました計  
定等につきまして疑問が現に努力することになりました。同封しました計  
二頁「フランス隊との関係」につきました。同封しました計書の十  
を尋ねましたところ、十五頁に掲げました趣旨の返信をいただきま  
した。この書面で、先生が九月に訪欧なさることをはじめ、八月二十  
私達は先生の出発前に先生にお目にかかりたいと存じ、八月二十  
三日と九月二日に上京しました。いづれも私達が予め先生に御連  
絡申し上げておりませんでした。九月で、お目にかかれませんと  
かしの、辰沼氏から先生の訪欧は九月で、お目にかかれませんと  
たので、その後先生にお目にかかれませんとお聞きしました。先  
ラジョオ・新聞で先生の御出発のことを知り、私達の意情を  
ととも、甚だ失礼とは存じました。が突然お手紙差し上げることに  
なつたので、ありませす。は存じました。が突然お手紙差し上げることに  
私達の計画の進行状況はお恥づかしい次第ですが、まだ資金調達で

苦勞して、段階でありまして、何かと今回は計画を座折させることな  
か、いと考へます。ヒラヤへ「の夢を實現したいと須賀教授を中心  
とし、毎日努力して、先生に厚顔しいお願いを申し上げます。三回も御親切な  
御準備御多忙の先生に厚顔しいお願いを申し上げます。三回も御親切な  
スイス山岳会のオスマール・ガトナ氏から既に三回も御親切な  
お便りが来て、お礼の御手紙を私達としましては、何と申上げませ  
真になつて、お礼の御手紙を私達としましては、何と申上げませ  
にしたならば、右の事情並に私達も同氏の御親切に、心から感謝申し  
上げた。右の事情並に私達も同氏の御親切に、心から感謝申し  
誠に身勝手なお願いで、恐縮な御返事が、誠に心から感謝申し  
れば、この上もない幸と存じます。御高配いただきますこと  
末筆で、お祈り申せ、先生の御旅行が御多幸であられますこと  
を心からお祈り申せ、先生の御旅行が御多幸であられますこと  
勝手な手紙さしあげ、誠に失礼しました。

昭和三十三年十月二十九日

石岡繁雄

横 有 恒 先 生